



モミジカラマツ
戸隠自然植物園にて
柴田 伸治さん

尾張健康友の会 ニュース

発行責任者 尾張健康友の会 会長 上平 安秋
〒491-0815 一宮市千秋町塩尻字山王7-5
☎0586-76-8312 FAX0586-76-9424
ホームページ http://www.chiaki.com/

2021年4月 NO.395

2021年2月現在 友の会員数 5,072 (内社員数897)

医療・介護・福祉などの困いごとに応えようと 地域に出向いての「いのちの相談所」スタート

感冒・発熱の症状のある方は
午後からの感冒・発熱外来をご利用下さい
千秋病院
干病



のわみ相談所で(左が山田さん、右が服部さん)



地域にポスターを掲示しています

いのちの相談所は、民医連が提唱する「くらし、医療、介護・福祉などで困っている方への相談所」です。相談所活動は、おもに千秋病院医療福祉相談室で、医療費やお困りごとなどを始めとする相談に応じたいです。

必要なら千秋病院の※無料低額診療事業(欄外)を活用し、少しでも早く治療を始めて病気の悪化を防いだり、治療を断念する方を減らしていきたいとの取り組みです。

相談して調べてくれてありがとうございます の気持ちを抱いて

千秋病院 医療福祉相談室

以前から病院に来られず困っている方の力になれたらと、「窓口を広げ相談会を開きたい」と考えていました。今回、のわみ相談所のご協力で開設することができました。

開催場所は、一宮市で社会的弱者の方を支援されている、のわみ相談所の一角。代表から「まずやってみましょうよ」と場所を提供していただけた。

担当した社会福祉士の服部さんは「まだ始まったばかりで、相談所の役割も手探りです。ほかの職種にも加わってもらいながら相談のついでにしたいと思います」と、次のように話します。

諦めないで相談を

「地域には、本当に困っている、きつと誰も相談につけてくれないだろう」と諦めている人も多くいます。病院で待っているだけでは、支援はできません。情報弱者の方は、無料低額診療のことをネットで調べることが難しいと思います。出来ないことももちろんありますが、困っている人に寄り添っていきたくたいです。相談にきてくれた方には「相談してくれてありがとう」の想いを持ちながら、相談に応じていきたいです。続けることで信頼を得て相談しやすい場所になっていけたらいいな」と前を向いています。

いのちの相談所
4月14日 於のわみ相談所

☎0586-7710012

のわみ相談所では、毎週、月・水・金曜の13時から17時に、生活困難者支援の食糧配布が行われています。
☎0586-7219697



「コロナワクチン接種」に備え 接種訓練を実施

千秋病院

新型コロナウイルススワクチンの病院受付から接種、その後の副反応観察までの流れなど、課題を明らかにして改善を重ね、速やかに安全に接種できるように訓練を継続して実施しています。

新任医師紹介



内科
川本 竜太郎
出身地 愛知県
出身大学 高知大学



内科
森永 洋平
出身 中国
出身大学 中国吉林省
延辺大学医学部

総合診療医になりたくて千秋病院に参りました。地域の皆様の健康をお支えし、楽しい生活を送っていただけてよう頑張ります。よろしくお願いたします。

来日して20年以上。お世話になっており、いつも有難く思っています。



ひめ

花開き、新年度が始まる。誰もが心躍る4月なのに、コロナ禍の自粛強制で心は湿りがち▼毎日、新規感染者数、死者数、入院患者数、重症患者数や専門家会議の報告を聞かされている。各種数値は下げ止まり、ワクチンが全員に行き渡るには時間がかかる、感染力の強い変異株が次々出てきている等々を聞いてさらに心は沈んでいく▼緊急事態宣言下で、営業時間を制限せられ、商売を続けられるかどうか悪戦苦闘している中小零細企業は本当に大変だ。感染症対策の第一は、感染源を突き止めることである▼国はこのことに真つ向から取り組んでいるのかと疑問に思うことばかりである。最初から後手後手。オリンピック開催を最重要課題にして、PCR検査費用を出し惜しみした結果が、今の日本の状況ではないか▼コロナ禍は、日本の貧富の格差を暴き出したと言って過言ではない。経済力がある階層は、週に2度の検査を受け、十分な対応も可能だが、一般国民は、検査さえ希望通りに受けられず、自粛自粛と縛られ、あすの暮しささえまならない▼こんな日本はやはり変えたいとつくづく思う。(た)